

報道関係者 各位

新型インフルエンザ患者の死亡について

10月26日、奈良県より、新型インフルエンザ患者の死亡について、別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

報道資料

平成21年10月26日
奈良県健康安全局
松山 氏 平
4516 4519

新型インフルエンザ患者の死亡について

平成21年10月26日に本県において新型インフルエンザ感染患者の死亡が確認されましたのでお知らせします。

亡くなられた患者様のご冥福をお祈りいたします。

なお、報道に際しましては、お亡くなりになった方及び家族のプライバシーに十分配慮して頂くとともに、医療機関への直接のお問合せは控えて頂きますようお願いいたします。

1 患者の概要

患者は奈良市内に在住の80歳代の男性
基礎疾患 糖尿病

2 感染源 不明。海外渡航歴なし。

3 死 因 インフルエンザ感染を契機に肺炎を併発し、それによる循環不全。

4 経 緯

10月22日から23日まで県外旅行。

10月23日（金） ぜん鳴が出現。

10月24日（土） 下痢、嘔吐出現。夜、体温38℃。

10月25日（日） 朝37℃台に解熱。

夜、ぜん鳴が出現。

下痢、嘔吐、呼吸困難により、救急搬送で奈良市内の病院を受診。

迅速診断キットでインフルエンザA型陽性。

重症肺炎により橿原市内の医療機関に転院。

ICUに入院し、人工呼吸器を装着。タミフル投与。

10月26日（月） 午前6時ごろ症状が悪化し、9時30分ごろ死亡確認。

午後4時30分、奈良県保健環境研究センターで新型インフルエンザ陽性確認。